

全国高校サッカー

長総大付 初戦突破



サッカーの第100回全国高校選手権第2日は29日、1回戦が行われ、長崎県代表の長崎総合科学大付は北海（北海道）に2-1で逆転勝ちした。前半終了間際、長総大付のMF別府（中央）が同点ゴールを決めて喜ぶ　＝東京・駒沢陸上競技場（濱崎武撮影）【記事は15面】

第100回 全国高校サッカー
選手権



【1回戦、北海一長崎総合科学大付】後半38分、長崎総合科学大付のDF原口(中央)が勝ち越しゴールを決めて仲間と喜ぶ
=駒沢陸上競技場(濱崎武撮影)

同点弾の別府

ヒーロー

長崎総合科学大付の10番が前半終間際の同点弾でチームを鼓舞した。MF別府はCKを頭で折り返してこぼれ球に反応。「自分の前にボールが来たので振り抜くだけだった。豪快な右足ボレーで反撃の機運をつくった。駒沢の借りを駒沢で返した。1年生だった2年前にも出場したが、チームは1回戦の残り5分で連続失点して逆転負け。会場は今回と同じ駒沢陸上競技場だった。「今は責任感を持たないといけないし、1年の時とは違う。因縁のスタジアムで今度は逆転勝ちを演出

し、苦い記憶を一掃した。チームに欠かせない司機塔。前半9分にいきなり警告をもらいい、12分にCKを頭で折り返してこぼれ球に反応。DFもゴールライン上でDFに阻まれるなど流れが悪かったが、1点を背負う展開になり攻撃の枚数を増やす必要がある」と積極的に攻撃参加。自らゴールにたたき込んだ。大会前には、高齢の小嶺監督を気遣つて「個人的には先生が監督をできる時間も少なくなってきていると感じる。だからテレビ画面の向こうで見守っているであるう恩師へ。昭和、平成に続く令和の初勝利を届けた。

駒沢の借りは駒沢で



【1回戦、北海一長崎総合科学大付】前半40分、長崎総合科学大付のMF別府が右足ボレーで同点弾を奪う
=駒沢陸上競技場(濱崎武撮影)

◆定方敏和コーチ(監督代行) 立ち上がりが重くて、思うようなプレーをできなかつた。前半終間際に追いついたのが一番大きかった。(小嶺監督の不在は) 昨夜聞いた。選手はもうやるしかないという気持ちだったんだ

◆DF原口玖星(スマッシュ唯一の長崎県出身者) 出資者が逆転弾味方がうまく競つてくれて、自分の前にボールが来た。合わせただけだつた。正直、今までプレーが悪かつたので点を決めることができよかったです。次からもう一試合試合戦う。

体調不良の小嶺監督に勝利を届けたい。その思いが教え子たちを突き動かし、劇的勝利につながつた。PK突入も激しい攻防を繰り広げた。長崎大付は北海の速い寄せで思

ふりに初戦を突破した。長崎大付は前半12分、CKからMF別府のヘディングショットが決まつたかと思われたが、相手にかき出されてノーゴールの判定。逆に31分、サイドを破られ、クロスのこぼれ球を押し込まれて先制された。それでも終了間際、CKからゴール前で混戦となり、DF児玉が競り勝つた後のこぼれ球を別府が蹴り込んで追いついた。

後半は再びの勝ち越し機を相手GKの好守などに阻まれたが、38分にCKからGKがはじいたボールをDF原口が頭で押し込んで決勝点を挙げた。

2大会ぶりの優勝を狙う静岡学園は徳島商に5-0で大勝。流通経大柏(千葉)は近大和歌山に1-1からのPK戦で敗れた。前橋育英(群馬)は4-0で草津東(滋賀)を下し、桐光学園(神奈川)は西原(沖縄)に1-0で競り勝つ。3度の優勝を誇る東福岡も勝ち上がり、大津(熊本)、堀越(東京A)なども2回戦へ進んだ。

第3日は31日、首都圏8会場で2回戦16試合を実施。長崎大付は午後2時10分から駒沢陸上競技場で堀越と対戦する。

(松本文泰)

長総大付 底力で逆転

ハイライト

試合冒頭、ウォーミングアップ前の選手たちに衝撃が走った。高校サッカーの名将として知られる小嶺監督も現在76歳。体調が優れない日が多くなり、今大会もぎりぎりまで東京行きを願つていたが、初戦に合わなかつた。選手権通算83勝。勝ち方を知る勝負師の不在は長崎大付にとって痛恨で、試合序盤は明らかに焦りが見えた。

だが、苦しいときには何ができるか。そこそこが恩師の教えだ。別府は「3年間、積み上げたものは間違つていなさい。そこは徹底してやろうと話した」。1失点で踏みどまつて、力強く反撃。終わつてみれば相手より11本多いシートを放ち、まずは第100回大会の1勝目をつかみ取つた。

2回戦も、その次も小嶺監督がベンチに戻つてこられるのかは分からない。だからこそ、勝ち続けなければいけない。監督代行を務めた定方コーチは「詳しくは聞いていないが、勝ち進めば先生のことをから来られるんじゃないとか」と語る。勝利が何よりも小嶺サッカーで勝ちに行く。

◆DF原口玖星(スマッシュ唯一の長崎県出身者) 出資者が逆転弾味方がうまく競つてくれて、自分の前にボールが来た。合わせただけだつた。正直、今までプレーが悪かつたので点を決めることができよかったです。次からもう一試合試合戦う。

体調不良の小嶺監督に勝利を届けたい。その思いが教え子たちを突き動かし、劇的勝利につながつた。PK突入も激しい攻防を繰り広げた。長崎大付は北海の速い寄せで思

北海に2-1

長崎総合科学大付		2	1	1	1	1	北 海
△得点者	長 別府 原口【北 西】	2	1	1	0	1	(北海道)
▽1回戦							
GK	藤口友邊	伊谷大渡	西々谷	佐長裕	佐藤洋介	328	北海
DF	長崎大付	長崎大付	長崎大付	長崎大付	長崎大付	長崎大付	長崎
MF	牧田	牧田	牧田	牧田	牧田	牧田	牧田
FW	西々谷	西々谷	西々谷	西々谷	西々谷	西々谷	西々谷
SH/KK	森庭隼	森庭隼	森庭隼	森庭隼	森庭隼	森庭隼	森庭隼
尚志	志	志	志	志	志	志	志
志	0	0	0	0	0	0	0
△得点者	坂田 丸井 岩羽	坂田	丸井	岩羽	坂田	丸井	岩羽
▽1回戦	坂田	坂田	坂田	坂田	坂田	坂田	坂田
GK	永田	永田	永田	永田	永田	永田	永田
DF	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
MF	西	西	西	西	西	西	西
FW	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木
SH/KK	原	原	原	原	原	原	原
△得点者	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤
▽1回戦	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤
GK	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	河合	河合	河合	河合	河合	河合	河合
FW	山下	山下	山下	山下	山下	山下	山下
SH/KK	稲葉	稲葉	稲葉	稲葉	稲葉	稲葉	稲葉
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志	志	志	志	志	志	志
△得点者	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
▽1回戦	高木	高木	高木	高木	高木	高木	高木
GK	志	志	志	志	志	志	志
DF	志	志	志	志	志	志	志
MF	志	志	志	志	志	志	志
FW	志	志	志	志	志	志	志
SH/KK	志						